

一念通天

vol.34

「一念通天」とは、強い信念を持って努力をすれば、どんなことでも成し遂げられるという意味です。



奈良県知事

山下 真

136年続く母村と子村の固い絆と交流

先日、北海道新十津川町の開町136年記念式典に出席し、同町の関係者と交流してきました。同町は今から137年前、明治22年の水害で家や畑を流された奈良県十津川村の村民約2600名が入植して出来た町です。冬になればマイナス20度、積雪2メートルにもなる極寒の地で、原生林を家族で切り開き、田を造り、家を建て、子どもを育て、農村を形成していきまし

た。入植者が話し合って全員で守ることを決めた「移民誓約書」には、「村内に飲食店を開いてはいけない」「家族以外のものと2人以上集まって酒盛りをしてはいけない」「衣服はなるべく木綿の生地を使うこと」等、質素儉約を心掛けることが規定されています。こうして開拓された現

在の新十津川町は、北海道で5番目のコメの作付面積を誇る市町村となり、人口も約6100名を数えています。

一方、母村と呼ばれている十津川村からは毎年中学3年生が修学旅行で同町を訪れ、同町の中学生と交流したり、町村長同士が行き来したりする等、両町村は交流を絶やしたことがありませんでした。現代では考えられない明治時代の日本人の苦労と、両町村間で続く交流の根底にある同志愛、郷土愛に感動を覚えながら、奈良への帰路につきました。



新十津川町開村記念碑での献花

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー

「違いを認める面白さ」

書道には、楷書、行書、草書、篆書、隷書、仮名など、さまざまな書体や書風の表現があります。同じ文字を書いても書く人によって線の強さや柔らかさ、文字の形に違いが生まれます。どの作品にもその人らしさが表れ、そこに書の魅力があります。

人もまた同じで、年齢や性別、国籍、考え方、育った環境など、それぞれに違いがあつて当然です。周りを見渡しても誰一人として同じ人間はいないと思います。その違いを優劣で見るとはなく、個性として認め合うことが、人権を尊重する社会につながります。自分と違うからといって遠ざけるのではなく、まずは相手のことを知り、その違いを認める心の余裕を持つことが大切です。

電子機器が普及し、文字は書くことより打つことが多くなった今だからこそ、たまには親しい人と手紙のやりとりをし、その人の手書き文字に触れてみるのも面白いのではないのでしょうか。

今月のポスター



橿原市立真菅小学校6年
めぐみ 恵 なつぽさん



橿原市立真菅小学校6年
もりもと あゆみ 森本 愛弓さん



てんいち先生 ひかりちゃん

県の情報はこちらでもご覧いただけます 問 県広報広聴課 ★ ☎ 0742-27-8325 FAX 0742-22-6904

テレビ番組 (奈良テレビ)



ならフライデー9

生放送 毎週金曜 20:57~21:57
8月28日は2時間スペシャル 20:00~21:57
再放送 毎週土曜10:30~11:30 (8月29日は10:30~12:27)



県政 フラッシュ

毎週火曜 21:55~22:00

過去の放送番組はYouTubeチャンネルからご視聴いただけます。奈良県公式総合チャンネル



Origin

～私の原点、奈良～

8月8日(土)21:00~21:15
ゲストは映画作家 河瀬直美さんです



SNS& アプリ

Facebook

まると
奈良県



X

奈良県
公式



LINE

奈良県
公式



奈良県広報担当 VTuber

『奈々鹿』



奈良スーパアプリ

奈良スーパアプリ



県政ラジオ 番組

県政NEWSなら 第2・4木曜日

ならどっとFM(FM78.4MHz)11:15 (再)18:20
FMヤマト(FM77.5MHz)11:55 (再)18:55
FM五條(FM78.0MHz)11:30 (再)17:30
FMまほろば(FM79.5MHz)15:05 (再)18:55

県民お役立ち情報コーナー パンフレットなどを配置しています

県庁舎食堂(奈良市) / 県立図書館情報館(奈良市) ※ / 県産業会館(大和高田市) ※
市町村会館(橿原市) / 県橿原総合庁舎(橿原市) ※ / 吉野町中央公民館(吉野町) ※

※印のある場所および県庁舎1階受付横・屋上階には、専用紙で県政に関するご意見・ご提案をお寄せいただく「県政ポスト」も配置しています。